



一般社団法人 静岡県安全運転管理協会



御殿場、細江地区協会の活動紹介

「交通死亡事故現場診断」を実施！（令和元年9月中）

御殿場地区、細江地区安全運転管理協会は、地区内で発生した交通死亡事故の再発防止を期して、この9月中に管轄警察署の「交通死亡事故現場診断」に参加し、これからの交通事故防止対策等を協議しました。

【御殿場地区】

9月9日（月）、御殿場警察署、御殿場市役所、交通安全協会、自治会等の関係団体とともに、同地区安全運転管理協会から役員及び今年度推進事業所安全運転管理者など4人が参加、合計25人により

8月26日（月）午後、御殿場市茱萸沢地先の県道で発生した交通死亡事故（軽四乗用車同士の出会い頭の衝突事故、同乗していた74歳女性が死亡）の事故現場診断を行いました。

この事故現場は直線道路で、コンビニ駐車場から道路へ出ようとした際に衝突しており、現場診断及び協議の結果

- 現場周辺の樹木等通行上の見通しについて改良を検討
- 付近住民や運転者に対する交通安全広報を推進

などの事故防止対策に関する意見が出されました。



【参加者により再発防止対策を協議】

【細江地区】

9月6日(金)、細江警察署、浜松市北区役所、交通安全協会、自治会等の関係団体とともに、同地区安全運転管理協会から役員、事務局長などが参加し、合計20人により

8月22日(木)午前、浜松市北区都田町地先の市道で発生した交通死亡事故(軽四貨物車が道路脇の電信柱に衝突した単独事故、74歳男性が死亡)の事故現場診断を行いました。

この事故現場は直線道路で、事故当時道路脇に逸脱する要因は不明であるが、現場診断及び協議の結果

○ 運転者(従業員)の体調確認などの健康管理も事故防止に重要

○ 現場周辺の地域住民や運転者に対する交通安全広報を推進

などの事故防止対策に関する意見が出されました。



【現場診断】

【再発防止対策を協議】

